

日精会たより

古河日光退職者の会
日精会
発行責任者 薄井和彦
編集責任者 石川誓一

議案書

(これは定期総会用資料です。)

平成二十七年活動経過報告

はじめに

この一年を振り返るとき、地球環境の変化から来る異常気象をあげなければなりません。9月の関東・東北豪雨は50年に1度とも言われ県内の被害は甚大なものでありました。社会的には一強他弱の政治体制が民主主義とは言え国民生活を犠牲にした消費税増税や安全保障見直しなど憲法に抵触する横暴がみられます。労働者の地位と生活は奪われ、われわれ退職者の生活環境も年金引き下げにはじまり、医療・福祉に至るまで悪化するばかりで先行が思いやられません。任せきりの政治には未来はありません。一人ひとりの自覚と関心こそが良政治を生み出す原点であることを今さらながら感じます。一方、日精会においては会員減と価値観の多様性などマイナス要因のなかで、運営にも工夫を加えて意識の高揚に努めてまいりました。この1年の総括を踏まえて、今後のあり方などについて真摯な論議をお願いいたします。

栃木県退職者連合との連携

① 栃退連の名称変更
10・27 第22回定期総会 名称が元の「栃木県高齢・退職者団体連

第45回 日精会定期総会

日時 平成28年4月6日(水)

午後2時～5時

場所 季潤舎(日光市清滝町)

議事

◎報告承認事項

- ①平成27年度 活動経過報告
 - ②平成27年度 会計決算報告
- および監査結果報告

◎審議事項

- ①平成28年度 活動方針(案)
- ②平成28年度 予算(案)
- ③その他

懇親会

総会終了後に引き続き開催

送迎バスはありません。懇親会出席のためにも、ごつぞ、お仲間と乗り合わせが、電車・バスなどでお出かけください。**飲酒運転は厳禁です。**

② 幹事の派遣
日精会の栃退連本部幹事は、日野亮治退任に伴い篠原勝男が就任。

③ 各種活動への参加

- 6・23 研修会 宇都宮「ニューみくら」 5名参加
- 7・17 工場見学会(花王ほか) 台風の影響で中止
- 9・9～10 第3回拡大幹事会 塩原「光雲荘」 2名出席
- 9・11 グラウンドゴルフin上三川 豪雨のため中止
- 10・27 第22回定期総会 宇都宮「ニューみくら」 5名出席
- 12・7 第2回幹事会(新春のご予定など審議) 宇都宮「ニューみくら」 1名出席
- 1・25 新春のごつぞい 宇都宮「ニューみくら」 5名出席

本部を中心とした活動

① 各部の活動

- 歩(つ)かい部
 - ★6・29 「平遠原方面」 37名
 - ★10・23 苗場たしろ高原 38名
- ゴルフ部
 - ★5・14 大谷川Gパーク 23名参加
 - ★10・14 29名参加
 - ★6・22 18名参加
 - ★10・24 日光プレミアゴルフ倶楽部 23名参加
- 囲碁部 南原「コミュニティセンター」
 - ★6・10 5名参加
 - ★11・11 7名参加
- 将棋部 日光福祉保健センター
 - ★6・6 16名参加
 - ★11・14 11名参加
- カラオケ部 カラオケバンバン
 - ★6・12 6名参加
 - ★11・13 11名参加
- 女性部
 - ★11・22 田母沢記念公園 秋の音楽祭鑑賞 11名参加

② 工場見学会

1月7日、26名が雪害から蘇った古河日光・素材工場を見学。とても有意義であった。

③ 旅行会

一泊行事への参加希望者が少なく、中止せざるを得ない状況は、前年と変わらない課題。

④ 新年会

念願の新年会を開催できた。本年度は②項の工場見学会と合わせて実施し好評を博した。アンケートでも裏付けられた。18名参加

⑤ 労組との交流

古河ならびにUACJ各日光労組との懇親会を、2月19日に開催。有意義な場となった。

古河労組からは齋藤幸博委員長以下5名、またUACJ労組からは伊藤利光副支部長以下3名、日精会は相談役も含め9名が出席。なお、夏の参院選に向け、連合の動きとして、予定候補者「田野辺たかお」への選挙協力についても話題になった。

- 4・29 県メーデー(鹿沼) 薄井・太田・篠原・日野・石川
- 10・5 古河労組日光支部 定期大会 薄井
- 11・4 UACJ労組日光支部 定期大会 薄井
- 12・6 なんとたい地協 第五回定期総会 薄井・中村
- 1・30 なんとたい地協 「新春のごつぞい」 薄井・中村

⑥ 会社幹部との懇親会

前年度は実現しなかった、古河電工日光事業所坂口所長ならびにUACJ日光製造所後藤所長との懇親会を、7月31日に行ない、交流を深めた。

復活した記念祭に「お休み処」を設営して48名が参加。「定年退職者招待会」にも親しく出席した。

⑦ 行事企画部

工場見学会と新年会とを合わせて実施した。

⑧ 女性部の組織強化

音楽鑑賞など組織強化を図った。

◎ 『日精会たより』の発行

- 145号 4月 定期総会資料(26年度)
- 146号 5月 定期総会結果・新旧会長挨拶・新役員一覧・平木たち、県議選で初当選
- 147号 7月 県メーデー(鹿沼)・当年度の各部リーダー一覧・各部の活動報告
- 148号 10月 雪害から工場と和楽踊り復活・関東東北豪雨被害
- 149号 1月 新年のご挨拶・長寿番付・川柳・男女共同参画ツアー
- 150号 2月 古河日光・素材工場見学会と新年会、いずれも好評。

⑩ 会員との連携強化

2月末現在の会員数状況は283名であり、昨年同期比3名増となる。新規入会11名に対し、死亡退会6名・途中退会2名

⑪ その他

◆平成27年9月関東・東北豪雨「9日～11日にかけて各地を襲い、県内にも甚大な被害をもたらした。当会の会員も被災した。◆栃退連をはじめ、各種アンケート調査に協力をした。

【一部の役員改選欄】

- 歩(つ)かい部(平成28年度より)
- 部長 星野晃一
- 副部長 上尾宣行
- 副部長 荒井重男
- 副部長 福田三男
- アドバイザー 大門新一
- アドバイザー 玄梅正明



27年度決算

(27年3月1日～28年2月29日)

収支総額		
収入合計	支出合計	差引(残)
901,747	746,365	155,382

28年度予算(案)

会員数	
(260名×¥2,000)	
(12名×¥1,000)	

収入の部			
項目	27年度予算	27年度決算	28年度予算
前年度繰越金	95,684	95,684	155,382
会費	617,000	538,000	532,000
預金利息	16	63	70
雑収入	230,000	268,000	235,000
合計	942,700	901,747	922,452

支出の部			
項目	27年度予算	27年度決算	28年度予算
事務用品	21,000	12,373	17,000
印刷費	55,000	36,741	40,000
事務費小計	76,000	49,114	57,000
郵送料	25,000	15,912	17,000
電話料	52,000	50,000	50,000
通信費小計	77,000	65,912	67,000
総会	85,000	63,310	75,000
幹事会(合同,企画)	25,000	21,489	23,000
役員会費	55,000	43,123	55,000
事業部会(監査)	5,500	5,000	5,500
会議費小計	170,500	132,922	158,500
行動	170,000	175,270	175,000
旅費	60,000	37,000	40,000
行動費小計	230,000	212,270	215,000
事業部費	190,000	135,147	175,000
支部行事補助	10,000	0	10,000
支部交流費	5,000	0	5,000
弔慰費	50,000	45,000	50,000
事業費小計	255,000	180,147	240,000
外部団体分担金	32,000	34,000	30,000
記念行事積立金	50,000	50,000	50,000
予備金	52,200	22,000	104,952
合計	942,700	746,365	922,452

◎ 27年度特別会計決算				
前年度繰越金	27年度支出	27年度積立金	利息	積立金合計
106,129	0	50,000	15	156,144
◎ 28年度特別会計予算(案)				
27年度繰越金	28年度支出	28年度積立金	利息	積立金合計
156,144	0	50,000	6	206,150

平成28年3月2日
監査の結果、この報告通り正確であることを証明致します。

監査 高久 一彦
監査 田中 一男

28年度・事業部費内訳(案)

歩こう会	20,000
クラブゴルフ	15,000
ゴルフ	15,000
将棋	10,000
カマサ	10,000
囲碁	5,000
女性部	10,000
旅行・忘新年	50,000
和楽祭	40,000
合計	175,000

① 各部の活動
会員に受益者負担の考えが定着しており、さらに充実した内容で行事が実現するよう、各部との一層の意思疎通を図り、連携を深めたい。

② 旅行会
行事企画部で検討し立案するが、

③ 各活動への参加と支援
従来どおり、普及活動・アンケート調査などに協力する。

④ 幹事の派遣
引き続き、当会から幹事として篠原副会長を派遣し、栃退連の運営に参画する。

⑤ 各活動への参加と支援
従来どおり、普及活動・アンケート調査などに協力する。

⑥ 各部の活動
会員に受益者負担の考えが定着しており、さらに充実した内容で行事が実現するよう、各部との一層の意思疎通を図り、連携を深めたい。

⑦ 旅行会
行事企画部で検討し立案するが、

⑧ 各活動への参加と支援
従来どおり、普及活動・アンケート調査などに協力する。

⑨ 幹事の派遣
引き続き、当会から幹事として篠原副会長を派遣し、栃退連の運営に参画する。

⑩ 各活動への参加と支援
従来どおり、普及活動・アンケート調査などに協力する。

《歩こう会部》
第1回 4月20日(水)
福島県 仁田沼(土湯)を起点
水芭蕉の群生が見事!!
参加費500円
第2回 10月下旬を予定

《各部行事予定》
定期総会資料号を含め、年5回の発行を予定。より会員参加型の紙面作りを目指す。

⑨ 『日精会だより』の発行
定期総会資料号を含め、年5回の発行を予定。より会員参加型の紙面作りを目指す。

《和話輪の「コーナー」》
会員の作品(文芸以外)は写真掲載、ボランティア活動などをお寄せください。
連絡先: 編集部 石川
Tel 0288-26-2283

《女性部》
第1回 6月10日(金)
第2回 11月11日(金)
交流会 日程などは未定

《カラオケ部》
今市カラオケパンパン
12時半集合 参加費700円
第1回 6月10日(金)
第2回 11月5日(土)

《将棋部》
日光福祉保健センター
9時半開始 参加費1000円
第1回 6月11日(土)
第2回 11月11日(金)

《囲碁部》
南原「ミニニティセンター」
9時集合 参加費1000円
第1回 6月10日(金)
第2回 11月11日(金)

《ゴルフ部》
大谷川グリーンパーク
9時開始 参加費500円
第1回 5月19日(木)
第2回 10月13日(木)

《市民ゴルフ場》
8時半集合 参加費1000円
第1回 5月28日(土)
第2回 10月29日(土)

はじめに
今年度も国の内外で諸問題を抱え、大変な年になる。怖い政策が国会を通され、集団的自衛権の行使容認、原発再稼働、TPPへの参加、マイナンバーカードの見切り発車的な実施など、民意が全く無視されており、危険な状況にあります。「年金・医療・福祉」は充実されず、国民の生活がさらに苦しくなっています。

このような状況を打破するためには、選挙での一人ひとりの「一票」が大切であり、7月の参議院議員選挙をはじめ、各種選挙に勝利し、われわれの意思を実現してもらえれば代表を議場へ送ることができます。

さて、日精会では、永年にわたり諸先輩が築いてきた伝統と組織を、しっかりと受け継ぎ、活動も全般的に順調な推移をしています。改めて会員の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

今年度は、会員を増やし、皆様の意見や要望を吸い上げながら、つぎのようなテーマに、鋭意、取り組んでいきます。「ご協力をお願いします。」

●退職者の入会・再入会の促進 ●会員の各種行事に積極的参加
●本部事業の再検討 ●古河ならびにUACJ各日光労組との選挙協力

栃退連の行事
総会・新春の集い・バスハイク・会社見学・研修会・スポーツ大会などに積極的に参加をしていく。

参議院議員栃木県選挙区予定候補者

たのべたかお

たのべたかおと明日の栃木をつくる会
入会のしおり

田野辺 隆男

暴走安倍政権にNOを!
立憲主義、民主主義を守る闘い進める

本気です。
仕事を辞め、無職・無収入。
とちぎをもっと良くする、そのために。

生れてよかった
住んでよかった
来てよかった。
そんな日本と栃木にしよう。

1960年(昭35) 芳賀町生まれ
宇都宮高等学校 卒業
東京大学法学部 卒業
1983年(昭58) NHK 入局
2014年(平26) 宇都宮放送局長
2015年(平27) NHK 退職
家族は妻と1男2女、孫1人

前年同様に会員の意向を踏まえながら、隔年実施なども視野に入れ、実施に向けていく。

③ 工場見学
前年度、実現しなかったUACJ日光製造所見学を実施したい。

④ 忘年会・新年会
立案は行事企画部になるが、忘年会と新年会を隔年実施にするかなど、会員の意向を考慮して決定。

⑤ 労組との交流
古河電工・UACJ各労組日光支部執行部と当会本部役員との意思疎通を図るため、交流会の実施。

⑥ 会社との懇親会
古河電工日光事業所ならびにUACJ日光製造所の工場幹部と当会本部役員との懇親会の実施。

⑦ 行事企画部
部会の論議を深め、より多く参加できる企画を立案していく。

⑧ 女性部の組織強化について
発足5年目を迎え、さらに活性化のための支援をしていく。